



拗音を探そう！


守口市立金田小学校

教科	国語	単元名	おもちゃとおもちゃ
----	----	-----	-----------

本単元で育む学びスキルと学校図書館活用スキル

**G-STEP1, B-STEP1
D-STEP1, E-STEP1**

該当番号の詳細内容は「大阪府情報活用能力ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力

- (教科等でつきたい力)
- ・拗音の表記や句点の打ち方を理解し、語と語の続き方に注意しながら、進んで拗音のある言葉を見つけ、これまでの学習をいかして文を書くことができる。
- (学校図書館等の活用でつきたい力)
- ・学校図書館で借りた本や学級文庫、教科書、絵本などを手掛かりに、拗音のある言葉を見つけることができる。
 - ・拗音のある言葉を見つける活動を通して、これまでの学習をいかして文を書くために、多様な資料から必要な言葉を探し、集めることができる。

単元における学習の展開（全2時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・「おもちゃ」と「おもちゃ」を見て、二つの言葉の違いを見つける。 ・唱え歌を、さまざまな読み方で唱える。 ・拗音を探し、書く練習をする。
第2次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りから拗音のある言葉を探す。(☆) ・これまでに学習した文型や句点の打ち方を確認する。 ・拗音のある言葉を使って、文を書く。(本時)

本時のねらい

- ・身の回りから拗音のある言葉を探し、拗音のある言葉を使って、文を書くことができる。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用及び言語能力の育成のためのポイント・指導上の留意点
導入 (10分)	<p>1. 唱え歌をさまざまな読み方で唱える。</p> <p>めあて ちいさい「や」「ゆ」「よ」のあることばをつかって、ぶんをかこう。</p>	
展開 (30分)	<p>2. 拗音のある言葉を探す。 学校図書館で借りた本や教科書等から拗音を探し、ノートにメモをする。</p> <p>3. グループで交流する。 自分が書いた拗音のある言葉以外に、友だちが見つけたものを教えてもらい、さらにノートにつけたしていく。</p> <p>4. 全体で交流する 拗音のある言葉を黒板に書くとともに、文を作るにはどうすればいいかを考える。</p> <p>5. 拗音のある言葉を使って文を書く。 自分がメモした言葉を使って文を書く。</p>	<p>・絵本や教科書から拗音のある言葉を見つけた際にノートにメモさせる。</p> <p>・1つだけでなくたくさん見つける。</p> <p>・他の児童の意見を参考にしながら、言葉をたくさん集めさせる。</p> <p>・句点の打ち方や、これまでに学習した「～は」、「～が」、「～を」の文型を想起させる。</p>
まとめ (5分)	<p>6. 学習の振り返りをする。</p>	<p>・本時の学習をふりかえり、わかったこと、頑張ったことを考えさせる。</p>

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・唱え歌を楽しく口ずさむ活動を通して、児童が拗音表記に慣れ親しむことをねらいとしており、遊びの中から学習に取り組んでいた。
- ・学校図書館で借りた本、学級文庫、教科書、絵本などを手掛かりにすることで、文を書くために必要な言葉を多様な資料から探し、集める姿が見られた。
- ・他の児童の意見を参考にしながら言葉をたくさん集めるように促すことで、他の友だちの意見を聞きながら自分の学習を広げたり深めたりしていた。



自分の借りた本から拗音を探して、メモする。